

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名		市勢要覧もりおか発行事務事業			事業コード	0082
担当課等	所属名	市長公室 広聴広報課		担当係名		
	課長名	市長公室 広聴広報課	担当者名	市長公室 広聴広報課	電話番号	2624

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	信頼される質の高い行政	コード 8	施策	市民とともにつくる行政の実現	コード 3
	基本事業	分かりやすい行政情報の提供	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 2款 1項 2目 市政広報活動事業(005-01)	
	特記事項	総合計画主要事業				
事業期間	<input checked="" type="radio"/> 単年度 <input type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度					
事務事業の概要	市勢に関する情報を必要とする団体や人へ配布するために、隔年等で作成。18年度に制作業務委託で発行し、翌年度以降は発行を休止していたが、22年度に事業の廃止を決定した					
根拠法令等	なし					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
昭和34年頃の市制施行70周年記念として、市勢要覧を発行した記録が残っている						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
ごく僅かではあるが、市勢要覧を欲しいという人から要望を受けることがある						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
以前は地方自治体間での行政視察などに供していたが、時勢の変化により冊子として発行する効果や合理性が失われている						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 市勢情報を希望する人(問い合わせ件数)	単位	件
			B. 市勢要覧を必要とする自治体及び機関数	単位	自治体
			C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 印刷部数	単位	部
			B.	単位	
			C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 配布部数 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	部
			B. 冊子に対する評価(アンケート) 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	%
			C. 【指標の性格: ○ 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するか)	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	開示請求及び情報提供件数(ホームページ新着情報件数含む)(単位: 件)		

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 結びついている
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 市勢に関する情報を提供することは市の責務である
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input checked="" type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 現状で妥当である ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由: 市勢に関する情報は他の媒体等で提供することが可能なほか、他の発行物にその機能を加えることで対応可能
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input checked="" type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 現状で妥当である ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他 理由: 市勢に関する情報は他の媒体等で提供することが可能なほか、他の発行物にその機能を加えることで対応可能
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない その内容: 市勢に関する情報は他の媒体等で提供することが可能なほか、他の発行物にその機能を加えることで対応可能
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 影響がある 理由: 市勢に関する情報は他の媒体等で提供することが可能なほか、他の発行物にその機能を加えることで対応可能
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない 事業名: もりおか暮らしの便利帳2011、ウェブもりおか ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input checked="" type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない その内容: 新たに発行した便利帳に必要な記事を掲載することで、市勢の概要を伝えることができる
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 削減できない その内容: 広告料収入で発行する便利帳に要覧の記事を掲載することで、経費を削減することができる
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 削減できない その内容: 広告料収入で発行する便利帳に要覧の記事を掲載することで、経費を削減することができる
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない その内容: 市勢に関する情報を得る人に受益者負担を求めることは不適當である
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない その内容: 市勢に関する情報を得る人に受益者負担を求めることは不適當である

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 新たに発行した便利帳に必要な記事を掲載することで市勢の概要を伝えることができるほか、ウェブもりおかなどの媒体でも周知することが可能と判断し、22年度での事業廃止を決定した ②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) なし
---------	--

5. 課長意見

一次評価	(1)一次評価者としての評価結果 ① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :	(2)全体総括(振り返り, 反省点) 事業廃止が妥当である。		
今後の方向性と改革改善案	(3)今後の事務の方向性(改革改善案) <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 ↓ </td> <td> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> </table> 時期: 年度から 方向付けの理由と改革改善の内容 廃止による問題は特になし。		<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 ↓	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 ↓	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携			